

## 迅速審査（新規申請：7月4日判定分） 審査結果

倫理審査委員会規程に基づいた迅速審査により、数名の倫理審査委員会委員による書面審査にて、下記の申請案件を判定した。

1) 受付番号：MH2024-040

課 題：進行再発子宮体癌に対するペムブロリズマブ・レンバチニブ併用療法に関する調査研究

申請者：産婦人科学講座 教授 馬場 長

研究統括責任者：産婦人科学講座 特任准教授 利部 正裕

主任研究者：産婦人科学講座 特任准教授 利部 正裕

分担研究者：（別紙参照）

### 【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（板持広明委員、伊藤奈央委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

### 【審議内容】

- ・申請書 13.2.2 の C について、保存期間を修正すること。
- ・申請書 13.2.2 の D について、保管管理責任者は研究責任者ではないか、確認のうえ修正すること。
- ・申請書 13.2.2 の E について、対象者に情報公開する具体的な内容に修正すること。
- ・計画書のヘッダーについて、Ver を作成履歴と合わせること。
- ・計画書 2.2 について、「レンバチニブ・ペムブロリズマブ療法」の記載は他の項目に合わせて「ペムブロリズマブ・レンバチニブ療法」に修正すること。
- ・計画書 0.1 について、「～掲載後」の記載は誤植と思われるため修正すること。
- ・計画書 0.1 について、3つ目の箱に記載があった「等」は元に戻すこと。
- ・計画書 0.1 について、3つ目の箱にある抽出項目と、4つ目の箱にある「5.3.1. 調査項目」に記されている調査項目は違う項目なのか、分けて記載する必要があるか検討すること。
- ・計画書 0.4 について、研究期間を修正すること。
- ・計画書 4.2 について、対象期間を修正すること。
- ・計画書 5.3 について、「郵送後の」の記載は「郵送後、」に修正すること。
- ・計画書 5.4 について、対象期間を修正すること。
- ・計画書 6.1 について、「研究用 ID を確認し、」の記載は、ID の何を確認するのかわかるように記載を修正すること。（登録用エクセルの記載漏れがないか確認するなど具体的に記載すること）
- ・計画書 6.2 について、登録エクセルの記載は登録用エクセルに修正すること。
- ・計画書 8.1 について、「なお、～」の記載は本項目に合致した内容でないため、削除すること。
- ・計画書 8.3.2.1 について、要配慮個人情報の欄の（具体的に：）は「MMRsatatus」ではなく、「診療情報」でよいと思われるため、修正すること。
- ・計画書 8.3.4 について、「本研究は診療記録を使うのみで侵襲がなく、試料は発生しない。」の記載は削除して、「共同研究機関と情報の授受を行うため、計画書の記載をもって記録に代える」などに修正すること。
- ・計画書 8.3.4 の (2) について、「8.4 共同研究機関」ではなく、「9.3 共同研究機関」と思われるため、確認のうえ修正すること。
- ・計画書 8.7 について、本学および共同研究機関の倫理審査委員会の承認を経て、各研究機関の長の実施許可を受ける記載に修正すること。
- ・計画書 9.3 について、宮城県立がんセンター海法先生の役職を追記すること。
- ・情報公開文書 3. について、「研究事務局である当院産婦人科学講座～」の記載は「研究事務局である岩手医科大学産婦人科学講座～」に修正すること。
- ・情報公開文書 3. について、個人情報の取り扱い（加工の方法など）を追記すること。

- ・情報公開文書 5. について、項目 3 と内容が重複しているため、項目に合った内容に修正すること。
- ・情報公開文書 8. について、問い合わせは担当医師ではなく、研究者に修正すること。
- ・情報公開文書 8. について、代諾者からも拒否の申出を受け付けることを追記すること。
- ・本研究に係る研究者等個人の利益相反の有無がこの文書では判断できない。研究計画書および情報公開文書に従事する研究者に利益相反がないことを記載すること。（条件の詳細：「研究組織全体の利益相反はない」との記載になっており、研究者個人に利益相反がないことが明確でない。当該箇所の記載を、利害関係企業と本研究に関与する研究者の間に利益相反が無いことを明記した内容に改めること）

2) 受付番号：MH2024-041

課 題：解剖用献体を用いた三角線維軟骨複合体(TFCC)の MRI 動態撮影および適切な骨孔位置についての検討

申請者：整形外科科学講座 教授 土井田 稔

研究統括責任者：整形外科科学講座 講師 佐藤 光太郎

主任研究者：整形外科科学講座 講師 佐藤 光太郎

整形外科科学講座 専門研修医 高橋 純貴

**【審議結果】**

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（櫻庭実委員、田浦太志委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

**【審議内容】**

- ・申請書 6. 2 について、対象は Thiel 法またはホルマリン法で固定された解剖実習用献体と思われるため、確認のうえ修正すること。
- ・申請書 6. 3 について、対象は Thiel 法またはホルマリン法で固定された解剖実習用献体と思われるため、確認のうえ修正すること。
- ・申請書 13. 2. 1 について、本項目は該当するため、必要項目を記載すること。
- ・申請書 13. 2. 2 の B について、どこにあるデータ管理 PC かわかるように修正すること。
- ・申請書 13. 2. の E について、対象者に情報公開する内容を具体的に記載すること。
- ・申請書 13. 2. 2 の F について、理由は対象者から参加拒否の申出があった際に個人を特定するためなどに修正すること。
- ・計画書のヘッダーについて、作成履歴と Ver を合わせること。
- ・計画書の目次について、項目 9. 1 および 9. 2 の記載が合っていないため、修正すること。
- ・計画書 0. 2 について、「しばしば」という記載が残っているため、修正すること。（計画書 1. についても同様）
- ・計画書 0. 3 について、西暦の記載を統一すること。
- ・計画書 0. 3 について、3. と記載を統一すること。
- ・計画書 0. 3 について、母集団と適格基準は同じ内容と思われるため、母集団の記載は削除してはどうか、確認すること。（計画書 3 についても同様）
- ・計画書 5. 2 について、匿名化は個人情報の加工、対応表は個人を特定するための情報（表）などの表現に修正すること。
- ・計画書 5. 3 について、項目は 5. 3〇〇、5. 3. 1. 研究方法、5. 3. 2. 調査方法、5. 3. 3. 調査項目の記載に修正すること。
- ・計画書 5. 3. 3 について、主要評価項目、副次評価項目ではなく、本研究で使用する情報の項目を記載すること。
- ・計画書 5. 5 について、計画書 5. 3. 3 に記載している主要評価項目、副次評価項目の内容に修正すること。
- ・計画書 8. 2. 1 について、「献体（高度臨床解剖屍体）」の記載は「献体（解剖実習用献体）」と思われるため、確認のうえ修正すること。
- ・計画書 8. 3. 4. 1 について、提供に関する記録は該当しないため、削除すること。
- ・計画書 8. 3. 4. 2 について、情報の廃棄の記載は必要なため、適切な内容を記載すること。
- ・計画書 8. 5 について、該当なしではなく、研究対象者に対して経済的負担または謝礼がない

ことを記載すること。

- ・計画書 9.1 について、「研究事務局：佐藤 光太郎」の研究事務局の記載は削除すること。
- ・情報公開文書全体について、「検体」の記載は「献体」に修正すること。
- ・情報公開文書全体について、ご献体の方の家族がご覧になるため、試料などの記載は控え、ご献体など配慮した丁寧な記載に修正すること。
- ・情報公開文書 3. について、しばしばという表現はたまたま発生する症状なのか、ごくたまになのか、読み方によっては曖昧なため、修正すること。
- ・情報公開文書 4. について、保存、廃棄、二次利用について追記すること。
- ・情報公開文書 6. について、対象者は患者ではないと思われるため、修正すること。
- ・記録用紙について、調査項目を全て記載している内容か確認のうえ修正すること。

3) 受付番号：MH2024-043

課 題：膀胱癌に対する根治的な膀胱温存療法と膀胱全摘除術の費用対効果に関する多機関研究

申請者：放射線腫瘍学科 教授 有賀 久哲

研究統括責任者：放射線腫瘍学科 講師 菊池 光洋

主任研究者：放射線腫瘍学科 講師 菊池 光洋

東京大学医学部附属病院放射線科 准教授 山下英臣

分担研究者：(別紙参照)

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（工藤雅子委員、高橋副委員長）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 2. について、有賀先生は研究者として主任研究者または分担研究者に追加すること。
- ・申請書 13. 2. 2 の F について、理由は対象者から参加拒否の申出あった際に個人を特定するためなどを記載すること。
- ・説明文書について、岩手医科大学附属病院の長の許可の記載は研究機関の長の実施許可～に修正すること。
- ・情報公開文書の拒否の申し出の受付期間について、恐らく本学の研究実施許可日を記載するものと思われるが、共同研究機関全体でそろえる必要ないか、代表機関の回答が確認でき次第記載すること。
- ・情報公開文書の研究の方法について、岩手医科大学附属病院の長の許可の記載は研究機関の長の実施許可～に修正すること。
- ・情報公開文書のその他について、「～本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。」の記載は「～研究者は、本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。」に修正すること。
- ・参考資料 1\_送付用研究説明書(岩手医大). docx の資料は重複しているのでシステムから削除すること。
- ・システムに添付している参考資料 2 と参考資料 5 はどちらを使用するのか確認すること。
- ・提供に関する記録について、提供元の機関の長を理事長に修正すること。
- ・提供に関する記録について、項目「研究対象者の情報」を記載すること。
- ・提供に関する届出書について、宛先を理事長宛てにすること。
- ・提供に関する届出書について、項目「研究対象者の情報」を記載すること。
- ・提供に関する届出書について、提供する試料・情報の取得の項目を記載すること。
- ・提供に関する届出書について、試料・情報の提供に関する記録の作成・保管方法の管理者「学長」管理部署「岩手医科大学倫理審査委員会」に修正すること。

4) 受付番号：MH2024-044

課 題：染色体または遺伝子に変化を伴う疾患群の包括的遺伝子診断システムの構築

申請者：臨床遺伝学科 教授 鈴森 伸宏

研究統括責任者：臨床遺伝学科 教授 鈴木 伸宏  
主任研究者：臨床遺伝学科 教授 鈴木 伸宏  
臨床遺伝学科 助教 吉田 明子  
慶應義塾大学医学部 臨床遺伝学センター 教授 小崎健次郎

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（板持広明委員、伊藤奈央委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

・特に意見は寄せられなかった。

5) 受付番号：MH2024-045

課 題：硬化性歯原性癌の臨床病理学および分子病理学的解析

申請者：病理診断学講座 教授 柳川 直樹

研究統括責任者：病理診断学講座 教授 柳川 直樹

主任研究者：病理診断学講座 教授 柳川 直樹

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（岸副委員長、廣瀬清英委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・計画書 0.3 について、0.3.1、0.3.2「規準」の記載は他の項目と合わせて「基準」に統一すること。
- ・計画書 0.3 について、対象者は人のため、「症例」ではなく「患者」に修正すること。
- ・計画書の目次について、3.1 母集団の記載が残っているため、削除すること。
- ・計画書 7.3.2.3 について、「対応表」の記載は「個人を特定するための情報（表）」に修正すること。
- ・研究実施許可申請書を作成のうえ、システムに添付すること。

6) 受付番号：MH2024-046

課 題：地域住民の減塩行動を阻害する因子は何か？ —矢巾町民へのアンケート調査—

申請者：総合診療医学講座 教授 下沖 収

研究統括責任者：総合診療医学講座 教授 下沖 収

主任研究者：総合診療医学講座 教授 下沖 収

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（伊藤副委員長、高橋弘江委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

・特に意見は寄せられなかった。

7) 受付番号：MH2024-047

課 題：Thiel 法固定遺体を用いた人体の構造観察—ホルマリン固定遺体との比較検討—

申請者：解剖学講座人体発生学分野 教授 木村 英二

研究統括責任者：解剖学講座人体発生学分野 教授 木村 英二

主任研究者：解剖学講座人体発生学分野 教授 木村 英二

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（古山和道委員、遊田由希子委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

**【審議内容】**

- ・計画書 5.2.2 について、同意撤回の記載は参加拒否の申出などに修正すること。
- ・計画書 7.2.1 について、同意撤回の記載は研究参加の拒否の申出などに修正すること。
- ・計画書 7.2.1 について、研究助成課専用ページの記載は実施中の臨床研究に関する情報公開ページに修正すること。
- ・計画書 7.2.1 について、URL が違うため、修正すること。
- ・計画書 7.3.3 について、以下の 3 点の記載は以下の 4 点に修正すること。
- ・情報公開文書について、対象のご遺体がホルマリン固定になるのか、Thiel 法固定になるのかが伝わりにくいと思われる。どちらの固定も医学的に貢献できるものであり、どの固定になるかは、これまでに固定されたご遺体の数によって変わるので、現時点では示すことはできないため、直接研究者に連絡いただきたいなど配慮した内容を検討すること。
- ・情報公開文書 5. について、二次利用の記載は将来別の研究に二次利用する可能性及び他の研究機関に提供することがわかるよう修正すること。

8) 受付番号：MH2024-048

課 題：東日本大震災の被災経験が社会的孤立と脳形態に及ぼす影響の検討

申請者：衛生学公衆衛生学講座 教授 丹野 高三

研究統括責任者：衛生学公衆衛生学講座 講師 事崎 由佳

主任研究者：衛生学公衆衛生学講座 講師 事崎 由佳

分担研究者：(別紙参照)

**【審議結果】**

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（古山和道委員、遊田由希子委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

**【審議内容】**

- ・計画書について、新たに項目を設けて、計画書様式を参考に東北大学との試料・情報の授受の記録に関して記載すること（記録の保存期間含む）。また、別途、記録と届出書を作成しシステムに添付すること。
- ・計画書について、既存試料・情報の提供のみ行う機関として東北大学を記載すること。（新たに項目 8.4 など追加して記載すること）
- ・計画書 7.2.1 について、「～メガバンク機構ホームページの「実施中の臨床研究に関する情報公開ページ」に公開し、」の記載は「～メガバンク機構ホームページに公開し、」と思われるため、修正すること。
- ・計画書 7.3.2.1 について、②に記載されている情報も要配慮情報に含まれるのではないかと確認すること。

9) 受付番号：MH2024-049

課 題：悪性リンパ腫自験例データベースに基づく骨髄微小残存病変に関連する予後評価

申請者：医療開発研究部門 特任教授 西塚 哲

研究統括責任者：医療開発研究部門 特任教授 西塚 哲

主任研究者：医療開発研究部門 特任教授 西塚 哲

医療開発研究部門 講師 阿保 亜紀子

分担研究者：(別紙参照)

**【審議結果】**

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（丹野副委員長、山田浩之委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

**【審議内容】**

- ・申請書 11.2 について、本項目は該当ありと思われるため、修正すること。
- ・申請書 13.1.2 について、解析を委託する企業と株式会社クオントディテクト社と必要事項（提供される試料等の内容、廃棄の方法・時期、提供元機関名等）が記載された契約書等をもって、当該記録に代えるとの回答であったが、本学との情報の授受の記

録ではないため、再度確認すること。

- ・計画書 0.2 について、小項目の番号は「0.2.1」「0.2.2」と思われるため、修正すること。
- ・計画書 8.3.4 について、本学との情報の授受の記録に関して記載すること。
- ・提供に関する記録と届出書について、解析を委託する企業と株式会社クオントディテクト社と必要事項（提供される試料等の内容、廃棄の方法・時期、提供元機関名等）が記載された契約書等をもって、当該記録に代えたとの回答であったが、本学との情報の授受の記録ではないため、作成すること。
- ・自己申告内容または大学管理情報と記載内容とが異なっている。状況を整理して研究計画書および情報公開文書に従事する研究者と本研究に関する企業との利益相反を判断できるように記載すること。
- ・本研究で使用する企業等から受け入れた機器、役務を適切に開示すること（条件の詳細：西塚先生が利害関係企業の株式を保有していること、利害関係企業から役員報酬を受け取っていることが各文書にて開示されていないため追記いただきたいこと。様式 B にて申告されている利害関係企業からの機器の提供、役務の提供によって実施される研究であることを記載すること）
- ・企業等から本研究に関わりのある研究費の提供、機器等の提供及び役務の提供は契約を締結すること。研究統括責任者は、本研究と関わりのある企業等に在籍する研究者が研究に関与する場合、原則として該当する研究者に被験者のリクルート及びデータ管理、モニタリング、統計・解析・評価に関する業務には関与させないこと。研究に対する利益相反があること、利害関係企業より共同研究費を得ていること、研究者個人が利害関係企業より業務報酬を得ていることから、研究結果に偏りが発生しないよう留意すること。（助言：企業等から研究費の提供、企業等から機器等の提供、企業等から役務の提供、企業等に在籍している者の当該臨床研究への従事、代表取締役、株式保有、コンサルタント報酬、共同研究費）

10) 受付番号：MH2024-050

課 題：HPV ワクチンのキャッチアップ接種に該当する医療系大学生の HPV ワクチンの接種状況と接種行動促進の検討

申請者：成育看護学講座 教授 蛭崎 奈津子

研究統括責任者：成育看護学講座 特任教授 遊田 由希子

主任研究者：成育看護学講座 特任教授 遊田 由希子

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（黒田英克委員、遠藤副委員長）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 5. について、申請者（教授）も記載すること。
- ・申請書 11.9 について、二次利用に関してチェックを修正して、計画書にも記載すること。
- ・申請書 11.9 について、説明文書 9. に二次利用に関しての記載があるため、チェックを修正すること。
- ・計画書 0.3.3 について、3.3 と記載を統一すること。
- ・説明文書およびアンケートについて、質問すべて回答する必要はない（回答しにくい内容などは飛ばして回答しても問題ない）ことを記載すること。
- ・説明文書 12. について、語尾をですます調に修正すること。

11) 受付番号：MH2024-012

課 題：自己免疫疾患におけるバイオマーカーの探索

申請者：内科学講座膠原病・アレルギー内科分野 教授 仲 哲治

研究統括責任者：内科学講座膠原病・アレルギー内科分野 教授 仲 哲治

主任研究者：リウマチ・膠原病・アレルギー内科分野 特任准教授 細野 祐司

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（黒田英克委員、遠藤副委員長）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

**【審議内容】**

- ・申請書全体について、情報公開文書は該当しないため、チェックを外すこと。
- ・申請書 2. について、研究統括責任者も追記すること。
- ・申請書 3. について、現状研究者の追加は出来ないため、駒ヶ嶺先生を追加する際は承認後、変更申請を行い追加すること。
- ・申請書 6. 4 について、予定症例数と設定根拠が合っていないため、修正すること。
- ・申請書 8. 1. 1 について、個人識別符号該当するか確認すること。
- ・申請書 8. 1. 1 について、個人情報加工して個人を特定するための情報（表）を作成すると思われるため、修正すること。
- ・申請書 13. 1. 2 の A について、計画書 2. 3. 2 で「関節液、胸水、腹水の採取および生検や病理組織の取得」と記載があるため、齟齬がないように記載すること。
- ・申請書 13. 2. 2 について、計画書では保存すると記載があるため、修正すること。
- ・計画書全体について、「他の医療機関（本研究では研究協力機関に該当）」、「各医療機関（研究協力機関）」の記載は「研究協力機関」に統一すること。
- ・計画書 4. 2 について、予定症例数と設定根拠が合っていないため、修正すること。
- ・計画書 8. 3. 4 について、共同研究でなければ計画書の記載をもって授受の記録に代えることができないため、別途、記録を作成する記載に修正すること。
- ・計画書 8. 3. 5. 2 について、情報の廃棄について記載すること。
- ・計画書 8. 10 について、公開する WEB サイトは「実施中の臨床研究に関する情報公開ページ」に修正すること。
- ・計画書 9. 2 について、駒ヶ嶺先生の記載は削除すること。
- ・他機関との授受の記録について、試料・情報の提供に関する記録と届出書を作成のうえ、倫理申請システムに添付すること。

12) 受付番号：MH2022-072（軽微を超える変更）

課 題：32 週未満で出生した早産児における気管支肺異形成の予測因子の検討

申請者：小児科学講座 教授 赤坂 真奈美

研究統括責任者：小児科学講座 教授 赤坂 真奈美

主任研究者：小児科学講座 教授 赤坂 真奈美

分担研究者：（別紙参照）

**【審議結果】**

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（佐々木美香委員、原田英光委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

**【審議内容】**

- ・倫理教育未受講の研究者は受講するよう対応すること（助言）

承認済み研究課題の実施計画変更・追加申請（7月4日判定分） 審査結果

倫理審査委員会規程に基づいた迅速審査により、石垣倫理審査委員会委員長の判断で以下の申請を承認した。

- 1) 受付番号： HG H25-2  
課題名： いわて東北メディカル・メガバンク地域住民コホート研究  
変更内容： ・文書等の変更（研究計画書）
- 2) 受付番号： HG2020-015  
課題名： 高感度多遺伝子検査システム MINtS による，細胞診検体を用いた肺癌 druggable 遺伝子変異検索（NEJ021C：UMIN000040415）  
変更内容： ・研究期間の変更（2024年12月31日）  
・文書等の変更（実施計画書、説明文章・同意書）  
・その他（NEJSGグループ代表理事、当院の申請者、個人情報処理担当者の変更）
- 3) 受付番号： HG2021-011  
課題名： いわて東北メディカル・メガバンク地域住民コホート詳細三次調査  
変更内容： ・文書等の変更（研究計画書）
- 4) 受付番号： H25-65  
課題名： 日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業  
変更内容： ・文書等の変更（研究計画書）  
・その他（申請者、研究統括責任者の変更）
- 5) 受付番号： H28-95  
課題名： 災害などのトラウマによる心的外傷関連障害に対するトラウマフォーカスト認知行動療法（TF-CBT）の効果検証に関する研究  
変更内容： ・文書等の変更（研究計画書）  
・その他（申請者の変更、学内分担研究者の証明変更、個人情報管理者の職名変更、学内分担研究者の追加）
- 6) 受付番号： MH2020-197  
課題名： 日本の高リスク転移性ホルモン療法感受性前立腺癌患者の臨床転帰を観察するレジストリ試験  
変更内容： ・研究期間の変更（2025年04月30日）  
・その他（学外の研究代表者の変更）
- 7) 受付番号： MH2022-131  
課題名： いわて東北メディカル・メガバンク地域住民リスク回付コホート調査  
変更内容： ・文書等の変更（研究実施計画書、添付資料1 ベースライン調査票、添付資料2 発症リスク結果報告書、添付資料3 郵送調査票）
- 8) 受付番号： MH2023-076  
課題名： Grade II の髄膜腫に対する肉眼的全摘出後の経過観察と放射線治療を比較する第III相試験（NRG-BN003）  
変更内容： ・文書等の変更（説明同意文書）  
・その他（分担研究者の削除）
- 9) 受付番号： MH2024-005  
課題名： 岩手医科大学関連病院群で下肢動脈疾患に対し血管内治療を施行した患者の臨床

転帰に関する調査 (IVY LEAGUE registry)

- 変更内容：
- ・文書等の変更 (研究計画書、説明同意文書)
  - ・その他 (情報収集方法の変更、分担研究者の追加、誤記の修正)

以上